

平成 20 年度 地球温暖化防止のための

ふくしまぎていしょ 福島議定書

福島県知事 様

わたしたちは、いわきコンピュータ・カレッジでの電気及び水道の使用による二酸化炭素の排出量を基準年（平成19年）より 6 %減らすこと及び環境保全を目標に以下のような取組みを実施します。

いわきコンピュータ・カレッジの全学生・全職員は、

- ・ 教室を最後に出るときは電気を消すなど、校舎内での節電を行う。
- ・ エアコンの設定温度は、暖房温度20℃、冷房温度28℃とし、なるべく自然の風ですごす。
- ・ パソコン及び周辺機器の電源はこまめに消す。
- ・ あらゆる場面・機会に節水に努める。

以上の地球温暖化防止のための活動を推進するとともに、いわき市鹿島町街道における「リユースファンタジーin かしま」実行委員会企画事業であるペットボトルツリーを中心とした景観イベントに協賛し、資源のリデュース（使用量の減）・リユース（再利用）・リサイクル（再資源化）・リフューズ（発生源を断つ）・リペアー（修繕して使う）の5R活動に協賛支援します。

平成20年 7 月 9 日

学校名 いわきコンピュータ・カレッジ

学生代表 渡邊 龍

代表者（職・氏名） 校長・大谷 明



ペットボトルツリー